

西小物語

【校訓】

- ゆめ・あこがれ（知）
- えがお（徳）
- げんき（体）

諫早市立西諫早小学校
学校だより
令和6年5月17日(金)
文責:原田 秀紀

全力をつくせ！

～みんなが活やくし

ヒーローになろう～

朝夕は涼しい風が心地よく過ごしやすさを感じるこの頃ですが、さすがに昼間は気温も上がり運動会の練習の後や昼休みに遊びから戻ってくる子供たちの額には汗が見られます。こまめな水分補給と休憩をしながら熱中症にならないように気を付けて過ごすように呼び掛けているところです。今週から運動会に向けた練習では、入場行進や開閉会式などの全体練習も始まり、26日の本番に向けて練習も佳境に入ってきました。競技や応援に取り組む子供たちの真剣な眼差しや一生懸命な姿から、いつも感動をもらっています。保護者そして家族の皆様、ぜひ当日西小へ足を運んでいただき子供たちが生き生きと頑張る姿をご覧ください。

さて、今年度の運動会のテーマは「全力をつくせ！～みんなが活やくしヒーローになろう～」です。勝っても負けてもハッピーな気持ちになれるように一生懸命取り組み、みんなが活躍できる運動会にしたいからという意味が込められています。運動会では走ること、踊ること、投げることなど運動を披露することが目的のように思いがちですが、それだけではありません。円滑な会の進行のために5・6年生が担う係の仕事やプログラム順に従って入場門に遅れずに集まること、応援席で同級生や同じチームの人たちに声援を送ることなど、約束事を守りながら集団で行動できる力も大切な要素です。子供たちには運動会のあらゆる場面でテーマを達成してほしいと思います。運動会後にご家庭で、いろんな視点で子供たちを褒めていただきますようお願いいたします。

運動会のテーマを作成する5年生



全体練習の様子

運動会時の駐車場について(お願い)

保護者や御家族の駐車場として、西小校地内中庭を開放いたしますのでご利用ください。ただし、全家庭分の駐車スペースはございませんので、できる限り徒歩での来校をお願いいたします。(東側校門を7時30分から8時20分まで開放します。)

なお、一旦駐車された後は子供及び来場者の安全確保のため、運動会が終わるまで車両で退場できませんので、御理解と御協力をお願いいたします。



本をたくさん読んで 言葉の知識を増やしましょう！

西小では、心を豊かにするとともに言葉の力を伸ばすため、そして表現力を高めるために読書に力を入れています。今年度は5月14日現在、全校児童で貸出冊数が7000冊を超えています。新学期が始まり、学校では昼休みの時間に委員会活動や行事の準備などがあり、ゆっくり読書に親しむ時間がとれない状況ではありますが、全校で1週間平均1400冊、1人当たり1週間に約3.5冊読んでいることになります。読書好きの子供が多いこともありますが、図書委員会の子供たちによる図書の紹介や学校司書及び図書ボランティアの方々の環境整備など工夫を凝らした図書室運営も良い影響を与えています。これからも多くの子供たちが図書室に足を運んで図書を手にしてくれることを期待しています。

昨年度は、全校児童で年間約55,000冊の貸出が 있습니다。今年度はどれくらい貸出冊数が増えるか楽しみです。読書に励んで、心を耕すとともに豊かな言語力と表現力を身に付けてほしいですね。



授業の様子から



4年生の理科「電池のはたらき」の学習を覗いてみると、モーターにプロペラを付けて電池で回すという実験をしていました。子供たちは初めて見るモーターに興味津々、早く装置を作ってプロペラを回したいので、「先生どうするんですか？」「次は？」と質問の連呼。これでは收拾がつかず授業になりません。さて、この後の展開はというと…、箱の中に入っている設計図に気付いた子供が、「先生ここに書いてあるよ。」と私に囁きました。「素晴らしい発見をしたね」と声をかけると周りの数名も気付き、設計図を見る子がちらほら。ただ、昭和生まれの私のように設計

図を見て組立てる経験を多くしているわけではないので、途中であきらめてしまう子も。実は平面に示された3次元を頭の中でイメージするのは、容易いことではありませんし、早く作ってプロペラを回したい子供たちにとって設計図を見て作るという忍耐が必要なことはしたくありません。しかし、見方が分かると主体的に学習が進められ、速く効率よくできる力も身に付くんだけどということを考えた時間でした。

次に、6年生の算数「文字と式」で図の説明としてぴったり合う式を見つけるという学習を覗きました。さすが6年生、グループで対話を繰り返しながら納得させるための理由を考えます。発表の時は、頑張る級友を認めながらも、より分かり易い説明をしようと高め合う姿勢に感心したところです。6年間の学びのゴールの姿が見えた瞬間でした。

